

ランチョンセミナー4

株式会社茂久田商会

拡大視野での歯周形成外科手術

中田 光太郎

中田歯科クリニック

日本においても欧米のように「歯の美しさ」への要求が高まり、笑顔を構成する歯の重要性が審美的にも認識されてきている。歯科医療の臨床においても審美的により良い結果を得るためのさまざまな技術が生み出され、取り入れられている。とくに修復治療においては周囲軟組織を含めた審美的結果を求められるようになり、これが歯周形成外科手術を発展させる要因となり、現在の歯科臨床のトピックスの一つとして注目を浴びている。また歯周形成外科手術は歯周組織の形態的・解剖学的環境の改善に大きく寄与することから天然歯やインプラントの予知性を高めることへ貢献する可能性を持っている。

また近年拡大視野による歯周形成外科手術が脚光を浴びている。非常に繊細な歯肉のハンドリングを要求されるこの分野において、拡大下でより精緻な処置を行うことにより処置の成功率を高め、満足した結果を得ることが評価されている。そのためには、マイクロスコープを用いて、従来より細い縫合糸を用い、非常に細かい部位に、繊細にアプローチするために拡大視野での使用に適した専用のマイクロインスツルメントを用いることが必要となる。

そこで今回、軟組織の改良・増生処置としての歯周形成外科手術が天然歯修復処置やインプラント補綴において予知性、審美性にいかに貢献できるのか、また最新の拡大視野における形成外科手術は従来の裸眼下での手術と何が違うのか、実際の臨床例を供覧いただきたい。さらには拡大視野での歯周形成外科手術のためにセレクトした画期的なインスツルメントキットをこれから本格的にこの分野に取り組みたいと考えておられる会員諸氏にぜひご紹介したいと考えている。

1990年 福岡県立九州歯科大学卒業

1995年 医療法人社団洛歯会 中田歯科クリニック開設

2009年 医療法人社団洛歯会 デンタルクリニック TAKANNA 開設

日本顕微鏡学会 指導医

日本臨床歯周病学会 認定医

日本口腔インプラント学会 会員

ITI Fellow

OJ (Osseointegration Study Club Of Japan) 常任理事

AO (Academy of Osseointegration) active member

EAO Member